

※注意：2025/8/22時点の案（変更される可能性があります）

調査部門・主任

2025/8/22

問題	項目	出題の内容
1	地形・地質	扇状地、谷底低地、砂丘、潟湖跡
2	地形・地質	堆積物の形成、海水準、続成作用、地層累重
3	土質	含水率、一軸圧縮試験、圧密沈下量と時間、湿潤密度
4	土質	粘着力、せん断抵抗角、体積圧縮係数、圧密係数
5	土質	有機質土の分布と特性、泥炭、強熱減量
6	地盤の液状化	負のダイレイタンス、有効応力、FL法、人工造成地盤
7	沈下	圧密沈下、即時沈下、圧密降伏応力、擁壁背面土の沈下評価
8	読図	自然堤防、台地、旧河道、流路形態
9	盛土	高含水比の火山灰粘性土、盛土の品質、有機物を含む泥土
10	擁壁	根入れ深さ、二段擁壁、鉄筋かぶり厚さ、地表面載荷重
11	事前調査	ハザードマップ、地形図、土地条件図、治水地形分類図
12	現地踏査	擁壁の沈下、既存家屋、竹林、周辺道路
13	SWS試験	貫入速度、ロッド変形、校正、回転速度
14	SWS試験	測点の追加と地盤評価
15	各種調査法	標準貫入試験、N値とc、 ϕ 、相対密度
16	サンプリング	固定ピストン式シンウォールサンプラーの特徴と適否、SWS試験孔
17	試験結果と考察	住宅地盤の沈下特性、圧密沈下、弾性変形、傾斜角
18	地盤補強工法の選定	鋼管の種別、既存建物解体後調査、飽和砂質土層、擁壁底版上の改良
19	表層地盤改良	フェノールフタレイン、適用地盤、下部地盤の許容支持力度、土量変化率
20	柱状地盤改良	許容鉛直支持力度、スラリー比重・注入量、施工管理方法
21	小口径鋼管	継手、打ち止め管理、材料公差
22	小口径既製コンクリートパイプ	圧入力、継手の方法と低減、オーガ掘削、細長比の低減
23	法令・安全・倫理	住宅品質確保法、住宅瑕疵担保履行法
24	計算	直接基礎の支持力計算（テルツァーギの支持力式）
25	記述	造成地盤における危険性と現地踏査時の留意事項